



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第17巻13号
2007年10月04日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
米山奨学生卓話 米山委員会 移動例会

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第777例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長
皆様こんにちは、今日は米山奨学生の張恵蘭さんを迎えて、米山記念館にて例会となりました。恵蘭さん、ようこそおいで下さいました。後ほどお話をさせていただきますが、よろしくお願ひします。

前もって頂きました張さんご紹介の案内には、日本語教師、通訳、翻訳、そして出版社と、すでに社会人として活躍された経歴もあり、苦学生というより、どちらかと申しますと研究者のイメージ像を持ってここにまいりました。米山奨学事業の使命は、「平和日本」を世界に広める願をこめて始まった事業ですが、時代の変遷と共に、もう一度その使命、目的を考え直してみてもよいでしょう。米山奨学生に何を期待し、どのような人材に育ててほしいと云う問いに、奨学生の人物、学業面の優秀性を強く求められていることが分かったそうです。そうしたことでしょうか、近年は優秀な奨学生がお見えになっていると思います。

私は、今まで苦学生に学資を援助することで、日本と母国の親善を推進する人材を重要視した認識で御座いましたが、母国の発展はもとより、発展途上国、地域、国際社会で活躍する人材育成こそが奨学事業の使命であったわけで御座います。

この奨学事業は米山梅吉氏の遺徳をついで設立されたといわれますが、生前の米山氏は、よく知人から頼まれて苦学生に学資を援助されたそうです。いつもその知人に、米山という名は先方に告

げてくださるなど念を押したそうです。ただ、遠くから見守っている者があるからと激励して渡されたと聞いております。その学資で立派に成功した、或る大学教授は米山さんが亡くなったとき、初めて自分を援助してくれた人が米山さんであったことを知らされて、遙かに黙とうを捧げて米山さんの冥福を祈ったと云うエピソードがあるそうです。

こうした事例は沢山あったようですが、あまり伝えられていないのは米山さんの奥ゆかしさのせいであったようです。今ではその遺徳をしのび、日本全国のロータリアンの寄付によって、財団法人ロータリー米山記念奨学会として運営されているわけで御座います。

10月のプログラム		
778回	12:30	外部卓話
10月11日(木)		社会奉仕委員会 理事会
779回	18:30	会員卓話 鈴木博行君・職業奉仕委員会 夜間例会
10月18日(木)		
780回	12:30	東急ホテル ガバナー公式訪問 曜日変更・沼津北RC合同
10月23日(火)		

●ゲスト
張恵蘭 米山奨学生

- ビジター
10/4に、ブケ東海にて、記帳された方。
1. 甘中一弘様：沼津RC
 2. 伊藤栄章様：沼津RC
 3. 稲垣 潤様：沼津北RC
 4. 小木曾 誠様：沼津北RC

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	本村文一

出席委員会報告

★出席報告（会員総数26名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
777回	24名	21名	-	87.50 %
775回	24名	19名	2名	87.50 %

●欠席者(3名)

鈴木泰次、土佐通孝、鈴木博行

●他クラブへの出席者

渡辺亀一、植松 正 (9/29 会長・幹事会)
久松 但 (10/1 沼津柿田川RC、10/2 沼津北RC) 土佐通孝 (10/3 富士RC)

●スマイル報告

1.M・Aテーブル会：テーブル会残金です。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①裾野ロータリークラブ

10月12日（金） 10時集合 河津桜メンテの為、ヘルシーパーク（裾野）にて

②長泉ロータリークラブ

10月24日（水） 特別休会

③沼津柿田川ロータリークラブ

10月 8日（月） 休会（体育の日）

10月 15日（月）→12日（金）於：東急ホテル
沼津RCと合同例会 ガバナー公式訪問

10月 22日（月）→21日（日） 早朝例会 柿田川公園清掃 7:00点鐘

2. 報告・連絡事項

①ガバナー事務所より～ガバナー月信訂正のお願い

【訂正箇所】

P3「インターアクト第34回年次大会」の中で、6～7行目”ホスト校は静岡県立島田高等学校”となっておりますが、正しくは”静岡県立吉田高等学校”です。

②次週は理事会となっております。理事、プログラム委員長ならびにSAAはよろしくお願ひします。

③10月28日（日）に恒例の千本浜遊歩道の清掃ならびにバーベキューを実施します。受付に青表紙をおいてありますので、申込みをお願いします

す。

④地区大会の登録受付ならびに登録料の徴収期限が来週となっております。全員参加を原則としておりますので、手続きよろしくお願ひします。

⑤「技能五輪国際大会」スタッフ研修会が10月7日（日）に沼津文化センターで14時より開催されます。対象者の方は出席よろしくお願ひします。

※10月28日（日）千本浜遊歩道清掃、バーベキュー大会

卓 話

台湾人のコミュニケーション行動

張 恵蘭様

（米山梅吉記念館にて）

文化とコミュニケーションには密接な関係があります。文化の違いによって、コミュニケーション行動も異なります。台湾400年の歴史は、オランダ、鄭氏、清朝、日本に統治され、そして、現在の中華民国に至る。現在の台湾では原住民族（アミ語、アタヤル語、パイワン語、ブヌン語など）、閩南人（閩南語）、客家人（客家語）、外省人（マンダリンなど）の4大族群に分類されています。歴史的には多文化に支配されたことも影響し、現在では多民族、多言語としての社会、また西洋文化の受け入れなどを通して台湾人コミュニケーション行動に大きい影響を与えていると思われま



本稿は集団主義、不確実性回避、対人の権力格差、男性らしさ・女性らしさ、非言語コミュニケーションの4つの側面から台湾人のコミュニケーションの特徴について述べたいと思います。

集団主義

個人主義的文化では個人の目的を優先し、普遍主義的で、同じ価値基準をすべての人に当てはめる傾向があり、個人の自主性と目的達成を強調します。集団主義的文化では集団の目的を優先し、特定主義的傾向で、内集団と外集団の人に対して、異なる価値基準を用いる傾向があり、グループ

の帰属が重視されます。例えば、個人主義的文化では人の面倒を見る場合、自分と核家族のみであるのに対して、集団主義的文化では大家族や他の内集団に属し、忠誠の代償として所属している集団に世話をしてもらいます。個人主義的文化では比較的“I”意識が強く、罪文化であるのに対して、集団主義的文化では比較的“We”意識が強く、恥文化です。

不確実性回避

不確実性回避の高い社会はストレスが高く、保守主義で規則を作り、異なることに対しては危険であるという考えを持っています。不確実性回避の低い社会ではストレスが低く、変化と改革を好み、異なることに対しては好奇心を持っています。不確実性の回避行動に関するホフステード(2001)の調査数値によると、平均値は65(標準偏差24)で、日本は92、台湾は69でした。日本と比較すると台湾のほうが不確実性回避の低い社会です。

対人の権力格差

権力格差の大きい社会は目下が目上に敬意を払い、権力を持っている人が主導権を握ります。権力格差の小さい社会は皆平等な存在として扱います。対人の権力格差に関するホフステード(2001)の調査数値によると、平均値は57(標準偏差22)で、日本は54、台湾は58でした。日本と比較すると台湾のほうが少し権力格差の度合いが大きいですが、あまり変わりはないようです。

男性らしさ・女性らしさ

男性らしさが強い社会は性的役割の違いを明確に分割し、金銭と物質が重視されている。女性らしさが強い社会は性的役割の違いははっきりと分割していない、良い人間関係を大切にする。ホフステード(2001)の男性らしさの調査数値によると、平均値は49(標準偏差18)で、日本は95、台湾は45であった。日本と比較すると、台湾は女性らしさが強い社会です。

非言語コミュニケーション

非言語の領域とは、文字通り、人間の意思伝達における言語以外の部分です。言葉が、はっきりとした意識で発せられるのに比べて、非言語は無意識に発せられるので、言葉が表に現れるのに対

して、「隠れた」部分と呼ばれることもあります。マレービアン(1986)によれば、メッセージのうち、言語が7%、声の表現が38%、顔の表情が55%を占めている。声の表現と顔の表情を合わせて、非言語行動は93%含まれている。

編集後記

朝夕めっきりと涼しくなり、秋の訪れを肌身に感じるこの頃、私は、秋のあるこの日本に生まれた喜びを感じております。世界には、秋の無い、秋が感じられない国がいっぱいあります。秋は私の一番好きな季節です。秋は、私の誕生月があるし、物悲しい雰囲気がある一方、収穫のにぎやかな季節でもあります。

私は、入会以来、3度目の会報委員を迎え、今年も気を抜けない1年となっています。会報委員の作業自体は、慣れてきましたが、編集作業をすっかり忘れてしまわないかが大きなプレッシャーになっています。あと、編集後記を書くことも。

これから、だんだん寒くなります。今年は、インフルエンザがはやるかどうかはわかりませんが、特効薬のタミフルがあまり使い難くなった現在、インフルエンザのワクチン接種を勧めています。

(本村文一)



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008 年度
第 17 卷 14 号
2007 年 10 月 11 日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
外部卓話 社会奉仕委員会

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 778 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一 会長

皆様こんにちは、10月には職業奉仕月間であり、米山月間でもあります。先週は米山記念館にて米山月間にちなんで、米山奨学生の卓話と米山委員長にお話をさせていただきました。

今日は職業奉仕についてお話をしてみたいと思います。皆様もお読みになられたと思いますが、今月のロータリー誌に職業奉仕について、各地から大勢のロータリアンが記述されておりました。職業奉仕とは職業を通して社会に奉仕する、この概念は皆さん同じであったと思います。抽象的で分かりにくい、また、未だに見出せない人も最後は、その概念をまとめていた様に感じました。

私は、あまり難しく考えていません、抽象的に捉えると難しくなるのは必然的です。単に自分の職業が社会で望まれる仕事をしていけば良いと思うわけです。賞味期限の切れたものの販売や、牛肉の偽装問題で大きな社会問題となりましたが、この事件は利益のみを追求し、己の欲望だけを求めた結果であったと思うわけです。

ロータリーの職業奉仕は職業倫理が根幹にあると申しますが、それにしてみても、あまりにも単純な例を挙げてしまいましたが、社会的には最も要求される道徳義務であったわけです。

1982年アメリカで起こった有名な「タイレノール事件」があります。全米ほとんどの家庭常備薬になっている「タイレノール」という薬に何者かが

青酸カリを入れて7人の死亡者が出た事件です。仕掛けられた事件で医薬会社には責任はありませんが、この企業のトップは直ちに、全米のテレビ、ラジオを通じて家庭、薬局に呼びかけ薬を回収しました。そのために会社には膨大な損失を与えてしまった。回収するか否かで重役会で総反対であったが、人命に関わる問題として強行したことが、逆に会社の社会的信用度を一挙に高め、今では「世界で最も尊敬されている企業」という評価を維持し続けていると言われております。職業倫理に著しく欠如した者とは記述した通りであって、職業倫理を最も重んじた模範経営者とはロータリーで云う職業奉仕を明解に認識させていると思います。

10月のプログラム	
779回 10月18日(木)	18:30 会員卓話 鈴木博行君・ 職業奉仕委員会 夜間例会
780回 10月23日(火)	12:30 東急ホテル ガバナー公 式 訪問 曜日変更・沼津北 RC 合同
11月のプログラム	
781回 11月01日(木)	12:30 委任 ロータリー財団 委員会 理事会
782回 11月04日(日)	08:00 沼津市民文化センター 地区大会 曜日変更
783回 11月15日(木)	18:30 会員卓話 プログラム 委員会 夜間例会
784回 11月22日(木)	12:30 会員卓話 プログラム 委員会
785回 11月29日(木)	12:30 クラブフォーラム CLP 検討委員会

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	本村文一

出席委員会報告

●ゲスト

1. 後藤恵美子様：NPO法人ティンクル理事長

★出席報告（会員総数 26 名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
778回	26名	19名	-	79.17 %
776回	26名	21名	0名	87. %

●欠席者(5名)

久松 但、佐野 稔、芹澤和子、鈴木博行、土佐通孝

●他クラブへの出席者

杉山 了 (10/5 日本平RC)

渡辺亀一、植松 正、井上武雄、栗原侑男、宮島賢次、杉山 了、鈴木博行、鈴木泰次 (10/10 沼津北RC)

●スマイル報告

1. 森 延敏：お見舞いありがとうございました。
2. 杉山 了：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 宮島賢次：誕生日のお祝いありがとうございます。結婚記念日のお祝いありがとうございます。
4. 大久保豊和：誕生日のお祝いありがとうございます。結婚記念日のお祝いありがとうございます。
5. 後藤 昭：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
6. 宮口雅仁：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
7. 吉川直人：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
8. 大村保二：所用につき、早退させていただきます。
9. 鈴木良則：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①三島西ロータリークラブ

10月18日（木）米山梅吉記念館 例会場変更

②新富士ロータリークラブ

10月30日（火）→28日（日）家族同伴ウォーキング例会 奈良井宿方面（中仙道）8:00より
11月13日（火）→11日（日）富士サイエンスプロジェクト 於：富士北公民館 9:00より

③伊豆中央ロータリークラブ

10月23日（火）→20日（土）京都乙訓RC歓迎会 於：古奈別荘

④三島ロータリークラブ

10月17日（水）夜間例会 於：三島ブランドホテル

10月31日（水）特別休会

2. 報告・連絡事項

- ①本日は理事会となっております。理事、プログラム委員長ならびにSAAはよろしくお祈いします。
- ②10月28日（日）に恒例の千本浜遊歩道の清掃ならびにバーベキューを実施します。各テーブルに青表紙をおいてありますので、お申込みをお願いします。
- ③沼津北ロータリークラブより、コ・ホストクラブとして地区大会の受付応援を11月3日（土）に5名、同4日（日）に15名それぞれ要請されています。皆様ご協力をよろしくお祈いします。
- ④10月14日（日）は4クラブ対抗親睦ゴルフ大会が富士宮市のザ・ナショナルCCで開催されます。参加予定者はよろしくお祈いします。
- ⑤現在休会中の杉山壽章君より、近況報告がありました。

※10月28日（日）千本浜遊歩道清掃、バーベキュー大会

理事会報告

1. 協議事項

- ①11月プログラム クラブ奉仕委員長 鈴木泰次君 プログラム委員会の原案どおりとする。
- ②11～12月の座席表について クラブ奉仕委員長 鈴木泰次 君 結婚月別とする。
- ③11月4日（日）開催の地区大会について全員登録とする件
全員登録とし、登録料338千円（13千円×26名）はクラブ負担とする。
- ④地区大会開催に伴い沼津北クラブに対し祝儀を贈呈したい件
金100千円を贈呈する。
- ⑤カバナーエレクト事務所より次年度地区委員推薦の要請があった件

- 鈴木良則君を米山梅吉記念館委員会に推薦する。
鈴木博行君を職業奉仕委員会に推薦する
- ⑥四クラブ対抗親睦ゴルフ大会に対し、クラブ資金負担の要請あった件
親睦委員会より30千円支給する。
- ⑦杉山壽章君の休会扱いを延長したい件
12月末まで休会扱いを延長する。
以上、①～⑦を一括承認

良い所を引き出し合って、質の高い一日を送れるよう、スタッフも一生懸命に取り組んでいます。

昨年より施行された、障害者自立支援法による国の施策は、障害者を施設入所から地域へ、また授産所から就労へと、大きく変わってきています。障害者はもとより、施設を運営するティンクルも大変な決断を下さなければならなくなりました。ティンクルはどんな会社にも勤めたくても障害によって無理な方々を支援させて頂くという、設立の基本理念を大切に、4月から沼津市の地域活動支援センターとして、運営を進めていますが、残念ながら補助金は減少してしまいました。

卓 話

3年目、ティンクルからの報告

特定非営利活動法人 ティンクル理事長

後藤 恵美子様



おかげさまで、プラザティンクルは地域の皆様に支えられて、今年3年目を迎えることができました。この度は、今年4月よりプラザティンクルの施設長として、現場で障害を持つ方々と、作業や活動を通して感じたことや福祉の現状についてお話をさせて頂きたいと思います。

ティンクルは、現在利用者10名、職員常勤、非常勤7名、マッサージ師1名、総勢18名で運営しています。視覚障害などに配慮した作業〔点訳業務、点字名刺作成、エコたわし・リサイクルトレイ・物販他〕と、相談なども随時受け付けています。

最近、視覚障害の方のほかに、精神障害を持っている方、盲聾の方、高次脳機能障害の方、内部疾患の方なども利用されています。それぞれの

思い返しますと、7年前に沼津北ロータリークラブの例会で活動開始の卓話をさせて頂き、ロータリーの皆様によって、支援の輪を広げて頂きました。本日は、沼津西ロータリークラブの皆様へ、活動のご報告ができ、この上ない喜びでいっぱいです。今後もプラザティンクルを、障害者福祉の社会資源として維持運営していく事、微力ではありますが地域に根ざした施設となっていくよう日々研鑽していくことをお誓いして、本日の卓話とさせて頂きます。本日は、ありがとうございました。

編集後記

私は、週報当番の2週目は、必ず、緊張します。それは、2週目は、原稿が多く、(理事会報告、前月出席報告) 必ずと言っていいほど1回でうまくいきません。今回もやはり。

また今回は、反省すべきことが、2点ありました。1つは、原稿依頼を私がしなければいけないのを忘れたことと、何回やっても写真がうまくとれない(カメラが変わったせいかな?) こと。日々勉強となっています。(本村)

----- 9月分出席一覧 -----

後藤 (④)	久松 (3, 1)	井上 (④) +1	栗原 (④)	宮島 (④)	宮口 (3)	森 茂 (3)
本村 (3)	名古 (④)	西島 (3)	西山 (2)	大久保 (④)	大村 (3)	坂部 (-)
佐野 (3)	芹澤貞 (④)+1	芹澤和 (④)+1	杉山了 (④)+6	杉山壽 (-)	鈴木博 (④)	鈴木泰 (④)
鈴木良 (3, 1)	土佐 (④)	植松 (④)	渡辺 (④)	吉川 (④)+1		
			例会出席%	89.58%	地区報告%	91.67%

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008 年度
第 17 卷 15 号
2007 年 10 月 18 日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
会員卓話 鈴木博行君・職業奉仕委員会

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 779 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一 会長

皆様こんばんは、先週は職業奉仕にかかわるお話をふれて、ロータリー誌より記事の一部を引用させていただきました。偶然にも私たち西クラブの会員で御座います大久保さんに、この記事をお話していただきました。また感想もつけ加えていただき、職業奉仕月間にふさわしい内容の例会にして頂いた事に心より感謝申し上げます。

この記事は昨年の 10 月に配布されたロータリー友誌で紹介されたもので御座います。16 世紀初頭の宗教改革プロテスタンから始まり、最後はこの後、ロータリーの目標はスイスカアメリカかと問いを投げかけてお話を終えております。しかしプロテスタンティズムで云うとスイスもアメリカも同じ流派であったわけですので、否定的なアメリカ資本主義にロータリアンのあるべき問いかけをしてくださった様にも受け取られました。もちろん会員の皆様方には、お読みいただいておりますが、もし一瞥程度で御座いましたら今一度お読みいただきたい記事で御座います。

狩猟民族の資本主義社会の影響を受けて、職業倫理など程遠くなって職業奉仕などは宙に浮いてしまったと述べております。たしかに一部の新興企業には歓迎されない所もあります。法の目をかいくぐり、また法に触れる寸前でなりふり構わぬ事業展開をしておりますが、かつての日本では考

えられない事でした。

永い歴史を持つ日本の農耕民族は額に汗して物造りに励み、その産業を支え続けております。地域社会に、そして世界に数え切れないほど物を発信しております。この上ない職業奉仕だと思わけて御座います。そう簡単に脅かされるものではありません。

時代の変遷で勞せずして稼ぐ社会もあれば、また企業買収、企業合併が日常茶飯事に行われております。されなければ倫理に反することも在るわけですから、こうした中でロータリークラブとしても正面から向き合ってロータリーの理解を求め、そして説いて行かなければ成らないと思っております。

11月のプログラム			
781回	12:30	委任委員会	ロータリー財団理事会
11月1日(木)			
782回	8:00	沼津市民文化センター 地区大会 曜日変更	
11月4日(日)			
783回	18:30	会員卓話	プログラム
11月15日(木)		委員会	夜間例会
784回	12:30	会員卓話	プログラム
11月22日(木)		委員会	
785回	12:30	クラブフォーラム	
11月29日(木)		CLP 検討委員会	

●ビジター

1. 井口賢明様：沼津北RC

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	本村文一

出席委員会報告

★出席報告（会員総数 26名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
779回	26名	15名	-	62.5 %
777回	26名	21名	3名	100 %

●欠席者(9名)

後藤 昭、栗原侑男、本村文一、西島邦彦、
西山幸三郎、佐野 稔、鈴木良則、土佐通孝、
吉川直人

●他クラブへの出席者

杉山 了、鈴木博行（10/12 沼津RC）

●スマイル報告

1. 久松 但：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
2. 鈴木博行：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
3. 芹澤貞治：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
4. 鈴木泰次：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
5. 名古屋良輔：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
6. 渡辺亀一：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
7. 宮口雅仁：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津柿田川ロータリークラブ

11月26日（月）→23日（金）清水町ふれあい広場に参加

2. 報告・連絡事項

- ①次週はガバナー公式訪問で、東急ホテルにての移動例会です。
- ②先週の理事会にて、地区大会は全員登録とし、登録料についてはクラブが負担することに決定しました。
- ③地区大会の受付応援の参加者が、11月3日（土）についてあと4名足りません。

④10月14日（日）開催された4クラブ対抗親睦ゴルフ大会で、当クラブは3位でした。

※10月28日（日）千本浜遊歩道清掃、バーベキュー大会（メーキャップ扱）

卓 話

職業奉仕月間にあたって

第2620地区職業奉仕委員会副委員長

鈴木博行君



クラブ職業奉仕委員長、久松但さんの本年度職業奉仕事業目的として「職業奉仕」は、ロータリーの原点であり、ロータリー運動の根幹です。

職業奉仕の真髄は、ロータリーの説く職業倫理の実践とその高揚、普及にあたります。ロータリアン自身が、第一に「職業は奉仕の機会である」との確固たる認識にたつて職業奉仕の理念を正しく理解することに努め、そして「ロータリーの説く職業倫理」を自らの職業生活に適用し実践することが、職業奉仕の出発点である。と宣言されております。

ロータリーの説く「職業倫理」とは、1923年に採択された、「最もよく奉仕する者は、最も多く報いられる」という実践倫理の原理にある。

従いまして、職業奉仕はロータリアン一人一人の肩に掛かっており、その自覚と旺盛で積極的な行動によって実現するものだと確信しております。

また、1998年6月理事会会合で決定348号では、ロータリアン宣言として、具体的表現で、「職業奉仕の実践指針」が採択されている。

- 1)職業は奉仕の一つに機会なりと心に銘ぜよ。
- 2)職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳的基準に対し、名実共に忠実であれ。
- 3)職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力をつくせ。
- 4)雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他職業または専門職務上関係をもつすべての人々に対し、等しく公正であるべし。
- 5)社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6)自己の職業上の手腕を捧げて、青少年の機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の必質を高めよ。
- 7)広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8)事業または専門職務上の関係において、普通では得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与えうることなかれ。

本年度の職業奉仕委員会の活動が、哲学的な抽象的な論議に終ることなく、ガバナーの提唱する「情熱と行動」を踏まえ・地区ロータリアン3500名一人一人が、先に掲げた「職業奉仕の実践指針」の一項目でもよいから着実に実践し、行動し、職業奉仕の実を前進させて欲しいと思う。

インドで救援活動に尽力したマザーテレサは、「あなたのしていることは、大海のほんの一滴に過ぎないかも知れません。しかし、その一滴が無ければ、海は海たり得ません」と言う名言を残しております。

毎日毎日の、小さな善意が、みんなのためとなる行動が、やがてはロータリーの大きなうねりとなり、世界の平和と人類の幸福を招くものと信じている。

当クラブの久松職業奉仕委員長から、既に依頼がありましたが、林地区職業奉仕委員長の依頼、会員一人一人の職業奉仕を促す手立てとして、各クラブに次の行動をお願いしております。

各会社や団体においては、その向かう方向、行動の規範として「社是」や「社訓」等を揚げ・社

を上げて社員一同自らを鼓舞し、ある時は自省の基準としております。個人においても、「座右の銘」は好きな言葉等の形で、自らを勇気付けております。ロータリアンであり、その経営する会社、団体であってみれば、必ずや職業奉仕を鼓吹する素晴らしい「社是」・「社訓」や「座右の銘」をお持ちだと思います。

今年度は、各クラブにおいは、会員の持つこれらの名言を発掘し、会員卓話等の折りに披露していただき、職業奉仕の認識を深めてほしい。

地区職業奉仕委員会では、各分区において、所属クラブの持つ名言の中から2点以上を選び、コメントを付してガバナー月信に掲載して、職業奉仕に関する意識を高め、その行動、実践のきっかけとなる事を望む。

編集後記

今朝は、寒くて起きました。着実に、冬は近くなっています。私は、いつも診療前に自室の窓から必ず、富士山を見てから診療を開始します。富士山がいつでも見える幸せは、この頃よくわかってきました。子供の頃はこんなことは考えもしませんでした。この時期の富士山は、とても面白いです。1日1日違った顔を見せます。冬の真っ白な富士山も素敵ですが、この変化にとんだ時期の富士山を見て、今日は見えるか見えない程度に雪がうっすらと降ったとか見つけて喜んでいきます。いつもそこにある幸せは時々、忘れがちです。普段、当たり前のように考えている、いろいろな幸せなことについてこの秋は、考えてみたいと思っています。(本村)



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第17巻16号
2007年10月23日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
■ ガバナー公式訪問 沼津北RC合同

例会場：ブケ東海 (12:30点鐘) 例会日：毎週木曜日 第三木曜日：18:30
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第780例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長



皆様こんにちは、お膝もとで最後の公式訪問ということで、道部ガバナーそして小笹幹事、副幹事の皆様方、今日は多少なりと、心身とも休まる例会ではないでしょうか。日頃は山梨、浜松と遠くへお出かけになられて、大変お疲れ様でございました。また来週に控えた地区大会で気の休まる所もないかも知れませんが、どうかお体をご自愛して頂きたいと思います。

西クラブも、この地区大会のコ.ホストクラブという事で御座いますので、私も、この意識を高める思いで、3月にガバナー事務所にお邪魔いたしまして、いろいろご指導いただきました。そして、その意識を持続してまいりました。先々週は、市民文化センターに移動されて開かれた御クラブの例会に出席させて頂きました。実行委員会の、ち密な計画がレジュメにまとめられて、準備万端に進められている様子を感じ取ってまいりました。

私達、西クラブの会員は少人数で御座いますが、全員登録でその任を受けもたせて頂きます。そしてこの素晴らしい大会となる、お手伝い出来ることを誇りに思い私のご挨拶とします。

11月のプログラム	
781回 11月 1日(木)	12:30 委任 ロータリー財団 委員会 理事会
782回 11月 4日(日)	8:00 沼津市民文化センター 地区大会 曜日変更
783回 11月15日(木)	18:30 会員卓話 プログラム 委員会 夜間例会
784回 11月22日(木)	12:30 会員卓話 プログラム 委員会
785回 11月29日(木)	12:30 クラブフォーラム CLP 検討委員会

●ゲスト

1. 道部 秉様 (沼津北RC) : 国際ロータリー第2620地区ガバナー
2. 木内久仁彦様 (富士宮RC) : 国際ロータリー第2620地区ガバナー補佐
3. 小笹皓平様 (沼津北RC) : 地区幹事
4. 望月美樹様 (沼津RC) : 地区副幹事
5. 太田昭二様 (沼津柿田川RC) : 地区副幹事
6. 杉山 了様 (沼津西RC) : 地区副幹事

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	本村文一

出席委員会報告

★出席報告（会員総数26名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
780回	24名	19名	-	79.17 %
778回	24名	20名	1名	83.33 %

●欠席者(5名)

後藤 昭、久松 但、森 茂美、西山幸三郎、佐野 稔

●他クラブへの出席者

芹澤和子（10/22 沼津柿田川RC）

●スマイル報告

1. 鈴木良則：地区大会の盛会を、祈念します。
2. 吉川直人：所用につき、早退させていただきました。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①静岡南ロータリークラブ

10月30日（火） 休例会

メーキャップの受付は行いません。

11月20日（火） 職場見学

於：SBS静岡新聞社

メーキャップ：11:30～12:30

於：中島屋八幡ガーデンズ2階ロビー

2. 報告・連絡事項

①10月28日（日）は千本浜遊歩道の清掃ならびにバーベキュー大会です。社会奉仕委員会ならびに親睦委員会はよろしくお願ひします。

②次週は例会後理事会があります。理事ならびにプログラム委員長はよろしくお願ひします。

※10月28日（日）千本浜遊歩道清掃、バーベキュー大会（メーキャップ扱）

卓 話

沼津北ロータリークラブ 杉山裕将会長



皆さんこんにちは。ゲスト・ビジターの皆さんようこそ、そしてごゆっくりお楽しみ下さい。

さて、今日は皆様ご承知おきのようガバナー公式訪問となっております。道部ガバナー 木内ガバナー補佐はじめ、ガバナー事務所より幹事、副幹事の方たちも見えております。公式訪問も私共クラブと沼津西クラブさんとの合同例会で最後とのことですが、道部ガバナーにはともあれ『公式訪問お疲れ様でした。』そしてまだまだ行事はメインイベントの地区大会をはじめ数多くあるとは思いますが身体に気をつけて頑張ってください。

先程も触れましたが、西クラブさんとの合同例会ということで、いつもとは少し違う雰囲気の中で行なわれるわけですが、有意義な例会になればと思います。また、今月30日には沼津市民文化センターにおいて地区大会のためのリハーサルを行なうわけですが、西クラブの皆さんはじめ沼津クラブ、沼津柿田川クラブさんにもリハーサルへの参加をお願いしております。この場をかりてそのご協力に対し心より御礼申し上げます。

沼津4RCの方々の方々の力で11/3・4の両日、ホスピタリティーあふれる楽しい大会にしようではありませんか。

ガバナー公式訪問

2620地区ガバナー 道部 秉様



RI会長のテーマは、「ロータリーは分かちあいの心』です。世界186カ国約12万人のロータリアンは人種、言語、政治思想、哲学、宗教、習慣など異なります。しかし同じ目的、すなわち奉仕の理想を求めて活動をしている世界最大の民間奉仕団体です。世界のロータリアンを強力に結ぶ1本の糸があるとすれば、それは『分かちあい』の精神であると述べました。ロータリアンが自分の時間を割き、資金を使い、才能、専門知識を駆使し

て奉仕活動に向かわせるものは、心の中にある『愛』であり、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕を通じて『愛を分かちあう』ことが大切であります。どうか『愛』を心の中に留め置かないで『愛』を与えてほしいと思います。またRIの重点目標として、5年前から引き続いて水保全、保健と飢餓、識字率向上については、新聞、テレビなどの情報で身近な問題として認識し、クラブで何ができるかお考え下さい。またもう一つの目標であるロータリーの家族は、身内ばかりでなく、IAC, RAC、留学生、遺族を含めての家族です。

地区目標はPETS, 地区協議会等でお示ししましたが昨年同様であります。またガバナーとして少人数クラブのケア、CLPの浸透、奉仕プロジェクトの活性化、各種寄付の100%達成お願い、ITの推進化を今年度の目標に立ててみました。昨年度残念ながら1クラブ脱会があり、世界全体で見ても会員数の減少が著しい状態であり、特に日本も10万人を確保するのが難しくRI会長も危機感を持っており、ぜひ会員増強にご努力をお願いします。

それには例会が楽しいものでなくてはなりません。また退会者はロータリーに良い印象を持っておりません。一般社会に悪影響を及ぼします。ぜひ会員維持にも気を入れて下さい。ロータリーは卓上の議論ではなく、行動を起こすことです。ぜひ情熱をもって行動に当たって下さい。今年度のクラブのご活躍に期待しております。

編集後記

ようやく、私の編集担当も今週で終わりです。もちろん、後期(来年)も回ってきますが。10月28日は、恒例の千本浜清掃がありました。私も、参加してきました。千本浜清掃は、大村年度(2001～2002年度)から開始されました。私は、大村年度に入会、しかも10月4日に入会し、ロータリー会員として初めての奉仕活動となり、今でも鮮明に覚えています。「ロータリーはこんなこともするのか？」と少し感動したものでした。その年の社会奉仕委員長は、岡さんで、転勤による退会のため、最後の西ロータリーでの活動となりました。それから続いているので、今回で7年目

となりました。

清掃活動についての感想と言えば、今年は、ごみの量が少なかった感じがします。どうも、最近どこかの団体による清掃があったようですが、それだけではないと思いました。活動が浸透してきたと思いたい気持ちからかもしれません。しかし、その一方でその捨て方に確信犯的な捨て方も感じられました。それは、例えば家庭用の洗剤類ばかり何本も(しかも中味入り)同じビニール袋に入っていたりと少数の人のモラルの無さが感じられ、少しがっかりです。とはいえ、終了後のバーベキューはおいしかった。よく晴れた日の昼間にアルコールを飲むことは、とてもいい気分なものです。今後も、千本浜清掃とバーベキューは続けたいものです。



これから清掃の会員とご家族 (10月28日)